

宇和島市スポーツ交流センター 使用にあたっての事前説明書 リードクライミング

施設使用にあたって下記注意事項の内容を理解し、同意いただけた場合、誓約書に署名をお願いいたします。

1. クライミングにおける心構えについて

クライミングは常に危険を伴い、時には死亡を含む重大事故に至ることもあります。クライミングをする者は常に危険を認識し、自己の責任において危険を回避することを前提にクライミングをしなければなりません。

2. リードクライミングの注意事項

- ①開始前に関する各自用具の破損等の確認をして下さい。
- ②当ウォールはスポーツクライミング用です。スポーツクライミング以外では使用しないで下さい。
- ③登っている人の下は危険ですので十分注意してください。
- ④単独での登はん行為は行わないで下さい。
- ⑤混みあっている場合は、互いに譲り合いルートの占有はご遠慮ください。
- ⑥子供（小・中学生）が確保（ビレイ）することはしないで下さい。
- ⑦確保者（ビレイヤー）は、滑りにくい履物とグローブを着用しておこなって下さい。
- ⑧クライマーとビレイヤーは、登り始める前にロープが正常に結ばれているか、ビレイ器具は正しく装着されているか、ロープの末端が8の字結びで結束されているかをお互い確認しあってください。
- ⑨クライマーがロープを結んでいる時に話しかけないで下さい。
- ⑩クライミング中はクライマーとビレイヤーは意思疎通をしっかりとって下さい。
- ⑪ルート上のホールドは許可なく移動や変更をしないで下さい。
- ⑫ホールドの緩みやトップロープセットの不具合が生じた場合は、速やかにスタッフまでご連絡ください。
- ⑬1人が登はんを行う横幅は、2m以上確保して下さい。
- ⑭使用するロープは、太さ90mm以上、長さ40m以上のクライミングロープを使用して下さい。
- ⑮パネル上部や側壁には手を掛けないで下さい。
- ⑯カラビナをホールド代わりに使わないで下さい。
- ⑰長い髪は束ねて下さい。

3. 施設のご利用について

- ①クライミングシューズはクライミングエリアでのみ使用してください。クライミングシューズのままトイレや受付に行かないようにお願いします。
- ②貴重品の管理は各自でお願いします。紛失・盗難の責任は一切負いかねます。
- ③飲食は休憩エリアをご利用ください。クライミングエリアではこぼれない容器入りの飲料のみでお願いします。
- ④混雑時は安全のため入場を制限する場合があります。

4. ご利用の前に

- ①アルコールを飲んでのご利用はできません。
- ②健康に不安がある方や途中で体調が悪くなった場合は直ちにクライミングを中断してください。
- ③上半身裸で登ること、裸足で登ることはご遠慮ください。
- ④レンタルシューズは靴下を履いて使用してください。
- ⑤装飾品等、ケガの原因となるものははずしてください。
- ⑥伸びすぎた爪のまま登ると危険です。
- ⑦メガネはクライミング中に落とす危険があります。メガネバンドの使用をお薦めします。
- ⑧運動しやすい服装に着替え、準備運動を必ず行ってください。

5. 様々な危険性

特に多い事故例を下記に記載しております。事故による受傷の程度はその都度異なりますが、下記にあるすべての事象において、重大事故（死亡を含む）に至ることがありますことをご理解ください。

- ・墜落時や降下時における着地の失敗
- ・墜落時や降下時に下にいる人との接触
- ・クライミング中における他者との接触
- ・クライミング中の疲労による事故及び障害
- ・ホールドの回転・破損による事故
- ・壁の破損による事故
- ・墜落時や降下時におけるホールド等への接触
- ・ハーネス等装備の装着不備による事故
- ・ロープ結び等取扱い不備による事故
- ・カラビナ等道具の破損、破断等による事故
- ・ビレイヤーの不注意、器具扱いミスなどによる墜落
- ・カラビナ等に衣類が引っかかることに起因する事故
- ・トップロープ時のロープ伸長による墜落
- ・トップロープ支点の設置ミスによる事故
- ・クライマーとビレイヤー双方の事前確認不備による事故
- ・ボルト穴等に指を入れ、そこに外力が加わることによる事故
- ・墜落時や降下時にロープが身体にからまることによる事故

※危険と思われる行為を目にした方は、スタッフまでお知らせください。